BBTOPICS トピックス

世田谷区立烏山福祉作業所
令和8年7月31日発行

作業所の活動の様子や予定、お知らせなどについて、BB TOPICS（ビービー トピックス）としてお知らせいたします。

リクエストメニューを楽しみました♪

７月は、利用者会で皆さんから寄せられた希望をもとに、リクエストメニューを実施しました。チャーハン、ハンバーグオムライス、ナポリタン、カレー、ちゃんぽんなど、人気の献立が勢ぞろいしました。

当日は、チキンカツやえびフライなどのトッピングが書かれたチケットをカウンターで渡し、注文した料理を受け取るスタイルで行いました。まるでお店に来たような雰囲気の中、皆さん食事を楽しんでいました。

特にカレーは、某有名カレーチェーン店をイメージし、店内BGMを流すなど大好評でした。笑顔あふれる楽しい時間となりました。「食べる楽しみ」だけでなく、「自分で選ぶ楽しみ」や「注文して受け取る体験」といった部分も大切にしていきたいです。

職員向け研修を実施しました

７月、職員の支援力向上を目的とした研修を実施しました。世田谷区保健センターの理学療法士を講師に迎え、「身体機能を知ろう」をテーマに、日常生活の動作が身体機能の維持につながることを学びました。また、強度行動障害支援の研修講師による「自閉症支援」の研修も行いました。今回の学びを日々の支援に活かし、利用者の皆さんがより安心して過ごせる、良い支援につなげていきます。

BB cafe 8月 営業スケジュール

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 9:00-16:00	4 9:00-16:00	5 9:00-16:00	6 9:00-16:00	7 9:00-16:00	8 烏山福祉作業所夏まつり 11:00-14:30
9	10 9:00-16:00	11 お休み	12 9:00-16:00	13 9:00-16:00	14 9:00-16:00	15
16	17 9:00-16:00	18 9:00-16:00	19 9:00-16:00	20 9:00-16:00	21 9:00-16:00	22
23	24 9:00-16:00	25 9:00-16:00	26 9:00-16:00	27 9:00-16:00	28 9:00-16:00	29
30	31 9:00-16:00					

8月の主な予定

8月8日（土）　夏まつり
（参加希望の方）

8月以降、順次個別外出がスタートします！

給食だより

世田谷区立烏山福祉作業所
令和8年7月31日発行

梅雨明けから一気に夏らしくなり、気温が高い日が続いています。気温が上がると、細菌が原因となる食中毒が多く発生します。作業所でもより一層、食中毒予防には気をつけながら給食を作っていただいています。

食中毒は、細菌やウイルスなどに汚染された食品を食べることで感染し、嘔吐、腹痛、下痢、発熱などを引き起こします。食中毒の予防には「つけない」「増やさない」「やっつける」の3原則がありますが、その他にも、賞味期限に気をつける、持ち帰った食品はすぐに冷蔵庫や冷凍庫に入れる、残った食品は清潔な容器に入れるなど、買い物や食事をしたあとの食品の取り扱いにも気をつけましょう。

「増やさない」は食べ物だけではなく、飲み残しのペットボトル飲料にも注意が必要です。ペットボトルに直接口をつけて飲むと、飲み物の中に口の中の細菌が入ります。特に糖分の多い飲み物は細菌の栄養になるものが多く、細菌が増えやすくなりますので、一度開けたら早めに飲み切るようにしましょう。

保健だより Vol.40

世田谷区立烏山福祉作業所
令和8年7月31日発行

最高気温が４０度以上の日を表す「酷暑日」という用語ができるほど、近年は厳しい暑さの日が増え、それに伴い熱中症のリスクも高まっています。今回の保健だよりでは熱中症への備えとして『暑さ指数』についてご紹介します。

８月内科検診　7日（金）男性　24日（月）女性・生活介護

気温だけではなく「暑さ指数」にも注目

熱中症の予防を目的に作られた危険度の指標に暑さ指数があります。暑さ指数は、【気温】【湿度】【輻射熱（直射日光による熱や建物や地面などからの熱のこと）】の３つの要素から計算されます。

熱中症の発症を左右するのは、気温よりも実は湿度と輻射熱だと考えられています。湿度が高いと汗をかいても蒸発せず、体温を下げることができません。そのため、湿度が高い環境は特に注意が必要です。また、太陽光を吸収したアスファルトなど熱いものほど輻射熱を多く発生します。日差しや照り返しが強くて暑いと感じたら、熱中症になりやすい状況です。日傘を使ったり、日陰を歩いたりしましょう。

☆『暑さ指数』の目安☆暑さ指数は環境省の熱中症予防情報サイトで確認できます。２８を超えると熱中症の危険性が高まり、３３に達すると予想されると「熱中症警戒アラート」が環境省と気象庁から発表されます。※「熱中症警戒アラート」とは危険な暑さへの注意を呼びかけ、事前の予防行動を促すための情報です。作業所では暑さ指数を確認しながら屋外作業に取り組んでいます。外出の際には、気温だけでなく暑さ指数にも注目し熱中症予防に努めていきましょう。